

ヒューマンエラー防止研修

カリキュラム

テーマ	内容	
オリエンテーション	研修の目的と全体像	講義
1. ヒューマンエラーの基礎	①ヒューマンエラーとは ②ヒューマンエラーの種類と事例 ⇒意図しない行動によるエラー /意図された行動によるエラー	講義
2. ヒューマンエラーの要因と対策	①ヒューマンエラーの要因とは ②ヒューマンエラーを防ぐための基本的な対策 ⇒組織で取り組む対策/個人で取り組む対策 (個人で取り組む対策:基本行動の徹底/コミュニケーションの強化/学ぶ姿勢の強化) 【ワーク】事例研究:エラー発生から学ぶ	講義 グループワーク
3. 基本行動の徹底	①ヒューマンエラーに対する意識改革 ②PDCAサイクルの徹底「計画/実行/評価/改善」 ⇒タスクや時間の管理:Todoリスト・優先順位・余裕の確保 ③エラーを防ぐための行動の習慣化 ⇒メモ/確認/整理整頓/振り返り /ストレスマネジメント 【ワーク】情報交換:仕事の進め方の改善点	講義 グループワーク
4. コミュニケーションの強化	①チーム内でのコミュニケーション強化 ②ヒューマンエラーを防ぐ“報告/連絡/相談/確認” ③誤解を避けるためのコミュニケーションテクニック	講義 ペアワーク
5. 学ぶ姿勢の強化	①エラーから学ぶ姿勢 ②フィードバックの受け取り方・活かし方	講義
6. まとめ	①本日の気づきの整理と共有	個人ワーク

※持ち物 筆記用具

講師 (株)経営人事教育システム 契約講師 福島 清誠(ふくしま きよせい)



1972年生まれ。関西大学商学部卒業後、アパレル商社に入社。「営業」兼「人材育成スタッフ」として、販売店および販売員の指導/コンサルティングに従事。その後、社員研修会社に転職。社員研修における「講師」「企画立案」「営業」を全てこなし、成果を出す。研修内容はお客様のニーズに応じ、オーダーメイドで作成し、携わった企業は、大手・中小合わせて100社を超える。特に禅寺とのコラボレーションにて実施した「超行動型」の研修は好評で、福島の鋭い指摘は、クライアント様からも長きに渡る信頼を得る。